

晩年

D・A・N 通信

No.17

2026.05.21 (79 歳) ~08.20 (79 歳 3 ヶ月)

団 士郎

5/22

奈良、広陵町での講演会に。近鉄がこんなシートになっていた。なんか不思議。かぐや姫ホールで快調に話した後、卒業生と食事。このサーモン、アボカド并なるものが非常に美味しかった。このところゆっくり目のスケジュールで、あれこれエンタメを楽しんでいる。



5/23

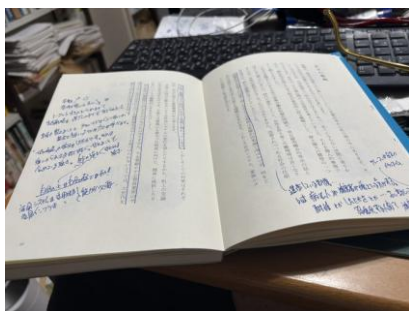
時間にゆとりがあると、やらなければならないことの他に、今やってみたいことに手をつけたい。木陰の物語・掛軸版データのカラーリングを始めた。来年三月のぼむ漫画展用

だ。手間な加工もやり直しも、締め切りに追われていないから、平気でいろいろ試せる。楽しい。



5/26

「家族理解の教科書 graphics」を使った Zoom 授業を今年も 6 月 26 日から開講する。昨年に続いて 2 度目になるが、同じことをしても面白くない。今回は漫画より文章部分の行間の、書ききれなかった諸々をディテールにこだわって語りたいと思う。興味が湧いたらぜひご参加を。 shiro-san.com



5/27

札幌市の「かでる2・7」で家族漫画展が始まった。5月30日、20時までの展示。お近くの方、ぜひお運び下さい。12作品展示しているので、結構な読み応え、椅子もあります。世話人の河岸さんも会場にいてくれるので、お声かけください。私は30日18時頃には行けそうです。



👍 🗨️ 📷

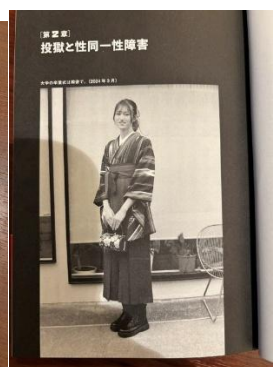
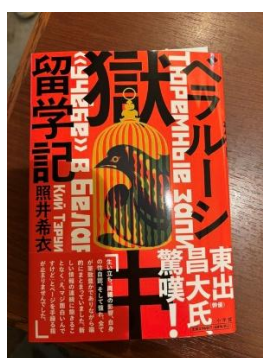


👍 🗨️ 📷



5/28

漫画集団ぼむの例会で楽しく会食、雑談を終え丸善をのぞいたらこんな本が。海外の撮り鉄くんがベラルーシにおいてテロリスト容疑で捕まった。面白そうと思って読み始めたら第二章に仰天の写真。よく見たら表紙にも書かれていた。結局、トランプ恩赦で釈放されるまで半年拘束されてたって。面白そう。



5/29

珍しく朝早く目が覚めた。寝床でなんだか漫画が描きたいと無性に思った。連載「木陰の物語」第315話の下書きはしてあったので、早朝からペン入れをした。中でも、このコマが上手に描けた気がしてしっくりきた。誰も判らないだろうけれど、描いている線が自分的に微妙ないい感じなのだ。



5/30

札幌に来た。北海道では初の木陰の物語掛軸漫画展最終日をのぞく。200人近い方にご覧いただけたようで嬉しい。運搬の簡便さ、取り扱いの楽さ、最終の撤収作業の効率の良

さは、目ざして工夫を重ねた結果だから、作業を見ていて満足。明日は札幌 WS、長いことやっているが私は飽きない。



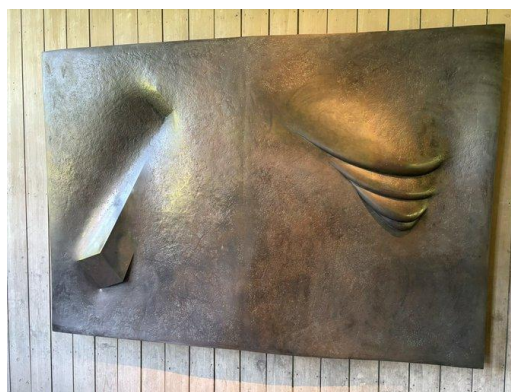
5/31

札幌 WS、6 時間を無事終えて、道庁前で繰り広げられていたコスプレイベントの人混みを抜けて会食に。楽しく 2 時間過ごした後、ホテルへの道すがら紀伊国屋書店に。文庫一冊を買って隣のスタバ。21 時閉店と聞いて、それまでゆっくり読書。



6/1

安田侃彫刻美術館・アルテピアッツァ美唄に案内してもらった。元小学校の展示空間。新緑の北海道、かつて炭鉱で栄えた地域にある居心地がこの上なく良いところ。入場料無料である。月曜日の昼、訪れる人がポツポツある贅沢な場所。





6/2

対人援助学マガジン第 65 号の編集会議の予定だったが、台風の接近で延期した。札幌からは昨晚戻って仕事場に来ておいたので、雨にも遭わず、一日編集作業。今号から二人新規連載が始まる。若い世代の執筆者も少しずつ増えている編集長としては、バランスの良い仕事をしている気がする。

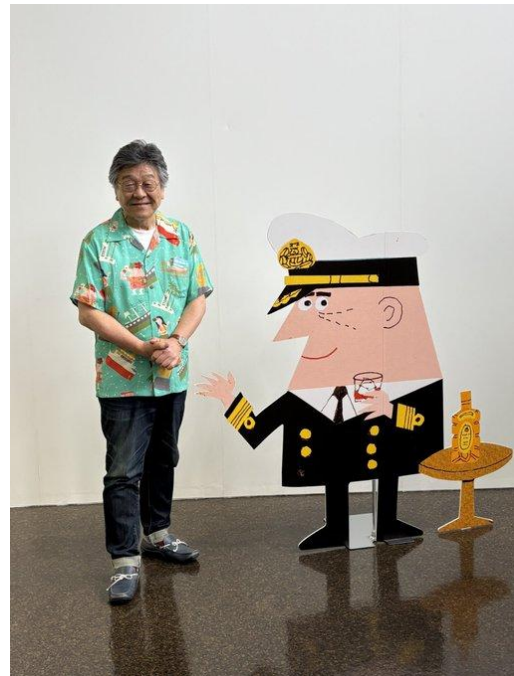
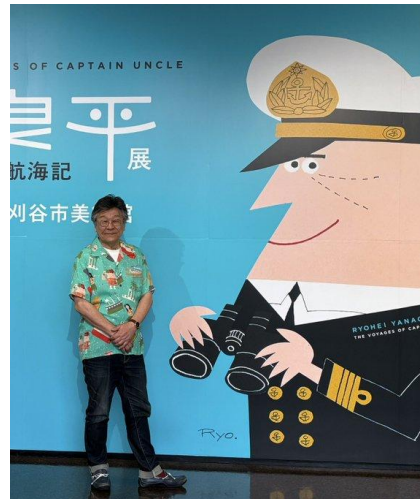
6/5

JR 駅に来たところ、隣駅で人身事故のため運転見合わせ。ベンチに腰掛けて、乗り継ぎ列車や空港バスがあったりしたら大変だったなあと思いながら遅延を眺めている。遠出するつもりで来ているが、約束相手はないので心穏やかだ。自分だけは不運に遭わないなんて思っていないので、こんなことで割り当ての一回を済ませてもらえたら有難いくらい。



柳原良平展をやっていると大学のマンガ研究会で一緒だった友人 Yas の Facebook でみ

たので、愛知県刈谷市美術館に。持っているがなかなか着る機会のないアロハを思い出したので、それで出かけた。結果、美術館スタッフの人に何度も話しかけられ、絶賛してもらった。こんなこと初めての体験だ。写真も自撮りではなく撮って下された。



6/6

年に二回、初夏と秋に伺う学びの森。私がその時期、関心が向いているところを気ままに

語らせてもらう会も数えて十三回目。何であ
ろうと続いてしまうのが私の特徴。リピーター
の方、初めての方、うなづく方、心の中で首を
傾げる方、当然様々。次回は十月に。基本、
どなたでも参加できます。



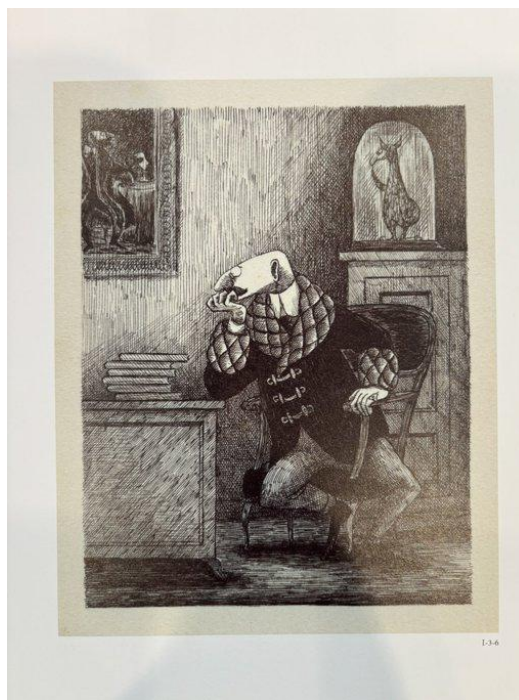
6/8

週末移動の JR チケット購入。市民税の支払
い。スタバで草津勉強会のレジュメと石川(津
幡)WS のパワポ完成。きちんとしているよう
なのに、今朝のストレッチ予約が見えていなか
った。書き落としではない。ちゃんと書いてあ
るのを目にしているはずなのに、見えていな
かった。これが歳、呆れてしまう。



6/10

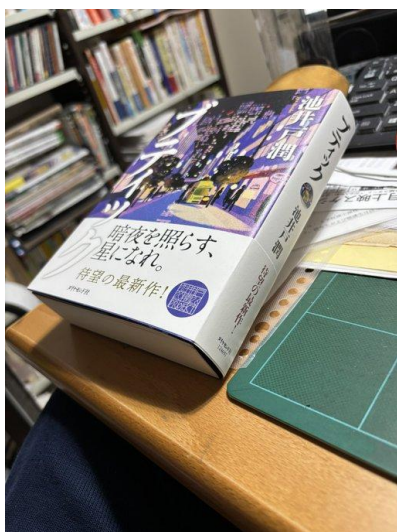
京都えき美術館のゴースト展をのぞく。絵本
を数冊持っていてインタビュー本も読んだ。
好みかと問われると何とともだが、目にすると気
になる。今日もザーツと見ながら、ひとつプラ
ンを思いつく。先日の柳原良平展でのひらめ
きは昨夜かたちにした。



6/10

夜の定例、草津家族勉強会まで、午後時間
があったので出先のカフェで読書。久々の池
井戸潤。想像以上に快調。570 頁ある小説を
250 頁まで一気に読んでしまった。小説はもっ
ぱら Audible にしていたのだが、待ちきれな

かった。例によって敵役の人物造形など半沢直樹かと思うが、定番は快調。



6/12

2019年9月に訪れたウクライナ、キーウの原発事故博物館が爆撃された。原発事故の対応にあたった消防士、軍人、民間人たちの膨大な記録が壊されたようだ。見学するのに過剰な程の情報や資料があった。歴史の中ではこんな風にいろんなことが、やがてなかったかのように忘れられていく。

《聞くところによると、データ等はバックアップされていて、失われたわけではないらしい。しかしその後、キーウ・ペチェールシク大修道院（キーウ洞窟大修道院）がロシアのドローン攻撃で、破壊、火災にあったという。11世紀に創建された世界遺産になっているウクライナ正教の聖地だ。

訪れたところがこんな風に破壊されたのを耳にする度に、人類が賢くなることはないのかなあと思う。

風化や忘却、自然災害でもいろんなものは失われていくのに、爆撃や破壊工作、デマ、フェイク等で追い打ちをかけて、人間は何をやっているのだろう…》

チョルノービリ博物館に被害 ロシア攻撃、展示品4割失うーウクライナ

時事通信 国際報道部

2026年05月25日14時16分 配信

トップ 記事一覧 画像 Googleでフォロー



24日、ウクライナの首都キーウで、ロシアの攻撃で被害を受けたチョルノービリ（チェルノブイリ）国立博物館を訪れるゼレンスキー大統領（中央）（AFP時事）

ウクライナで23日から24日にかけてあったロシア軍による大規模攻撃で、首都キーウにあるチョルノービリ（チェルノブイリ）国立博物館が甚大な被害を受けた。原発事故の記憶を伝える同博物館は2011年の東京電力福島第1原発

の事故後、日本との交流に力を入れたことで知られる。ゼレンスキー大統領は24日現場を訪れ、被害状況を確認した。＜下へ続く＞

博物館は1986年の北部チョルノービリ原発事故の6年後の92年に開館。事故処理作業員の関連品などを展示し、原子力災害の深刻さを訴えている。内務省は攻撃によって展示品の約40%が失われたと発表した上で「ロシアは人命だけでなく（事故の）記憶も破壊しようとしている」と非難した。

チョルノービリ博物館改装 ウクライナ大統領視察

クリメンコ内相は、原発事故直後に旧ソ連当局が情報を発表しなかったことを念頭に「ロシアはかつてチョルノービリの真実を隠蔽（いんぺい）し、今はその真実を保存する場所を攻撃している」と指摘した。博物館は今年4月、事故から40年の節目に合わせて改装オープンしたばかりだったが、被害を受けて運営を停止した。

#ウクライナ

国際

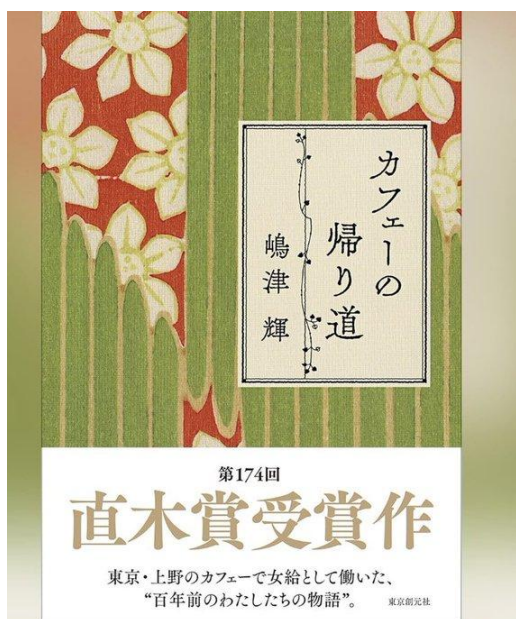
政治

社会

最終更新: 2026年05月26日12時35分

6/13

山形の友人が送ってくれた甘いさくらんぼをつまみながら、「カフェーの帰り道」をaudibleで聴く。落ち着いた懐かしさに包まれて、自分が何歳の頃の感覚で聴いているのだろうかと思う。昭和の日々、周りには明治生まれの人がたくさんいた。今、私も長く生きてきたから味わえたものがたくさんあるなあとしみじみ思う。



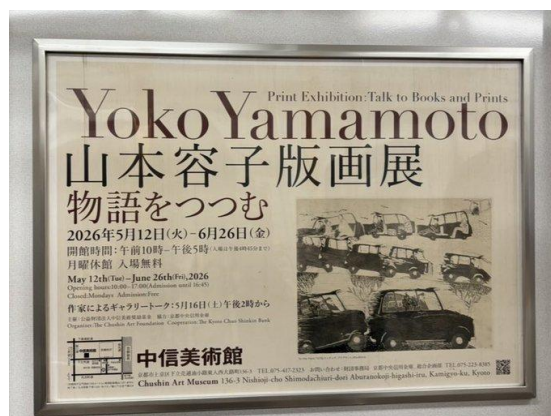
6/14

石川県津幡町でWS。昨年度能登半島で複数カ所実施のマンガ展、トークライブの報告も受ける。二十三人が近隣あちこちから集まって5時間。前半、二時間半を一気にしゃべる。ティーブレイクにお抹茶と生麩饅頭をみんなでいただく。なかなか優雅な取り組み。場所は倶利伽羅塾和室。



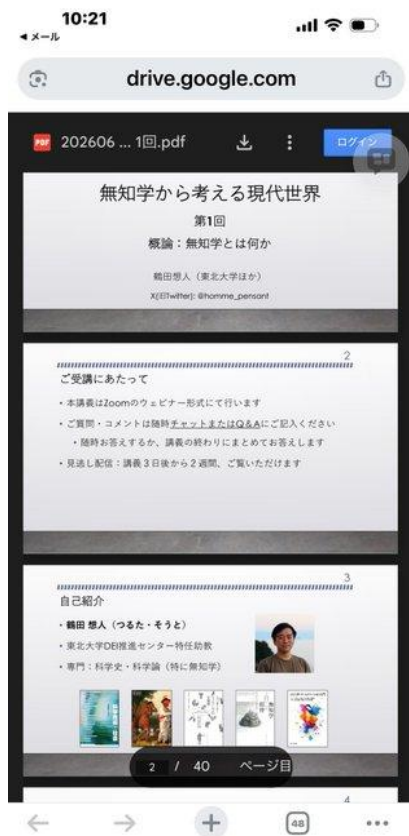
6/16

仕事場徒歩圏内で「山本容子版画展」をやっているのウォーキングを兼ねて足を運ぶ。無料のせいか高齢女性が思いがけずたくさん来場していた。好きな絵が一枚、初めて見たものもいろいろ。大昔、一点購入した作品が自宅に掛けてある。あちこちの展覧会図録も持っている。割に好きな作家なのだ。



6/17

昨晚から NHK 文化センター京都教室が開催する zoom 講座「無知学」の第二シリーズを聞き始めた。先方の zoom 不安定などがあり、ハラハラしたが、中身は面白かった。擬態と無知学の重なりなど、考えたことがなかった。



6/20

週末 WS で弘前に行った。長く続いている会は、まだ終わりそうにない。次回の予定を約束して終えた。その間にちょこっと案内してもらった鳥居の鬼。2カ所、見たが不思議だ。こんな鳥居は他で見たことがない。



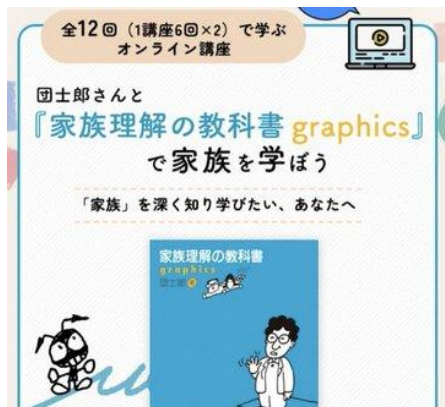
6/22

昨日は朝から家族面接をバックスタッフとして見に行った。終了後メンバーと楽しく歓談しながらランチ。この間に W 杯はチュニジアに完勝。いい気分の仕事場に向かう前、思い立って話題の映画を見る。大人になってから熱狂することもなく、ずっと眺めてきたマイケル・ジャクソン。ドルビーなんちゃらの仕様劇場の素晴らしい音で満喫する。数々のダンスシーンから、あの頃 MTV に流れていたなあ...と思い出が蘇る。



6/26

今夜からの連続zoom講座の準備をずっとしていた。2年目になるのだが、2度目のジnkスのようなものがあって、思ったように上手くいかなかったりする。W杯第二戦がなかなか上手いかなかった過去が勝手に重なる。でも今年は勝利したから、それにあやかって私も充実させたいと工夫中だ。



6/26

ライブの方、アーカイブス利用の方、多くのエントリーをいただいて家族理解の授業 2026 の zoom 開催スタート。嬉しい。出来はまずまずかと思って終えてTVを見ると、2個の台風だけではなく地震報道。このところ自然現象がやたら不自然だ。こんな事態を落ち着いて受け止めるのも、家族の役割。

6/27

土曜には予定の集まりがあった。出かけるスケジュールで週の後半の仕事場と自宅の段取りをしていた。ところが台風の雨で仕事場連泊が続き、着替えに戻る暇がなくなったのでやめた。そんな理由で？かもしれないが気持ちの問題だ。

夜、自宅に居たら長男が泊まりに来た。そうだった、聞いていたのに忘れていた。お茶をしながら楽しくダべる。こういうことがあれこれ起きるのが歳ということだろう。



6/28

谷町六丁目のカジュアル割烹 iida で二人の息子と待ち合わせ。それぞれとは会うが三人揃うのは珍しい。79歳、51歳、49歳と元気で並んで、おいに語り美味しく食べる。それぞれの家族も上々で暮らしている。スキーフリーク兄弟、とくに弟のストイックな日常鍛錬癖に呆れる。





6/29

録画してあった台湾山岳大横断を非常に面白く見た。思ったこともなかった事実も知って驚く。高校時代まで日本の山には登っていた。三千米越えの山は多くはないのでいくつかすぐにあげることができる。ところが九州ほどの大きさの台湾に三千米超えの頂が200以上あると言う。知らなかったなあ！



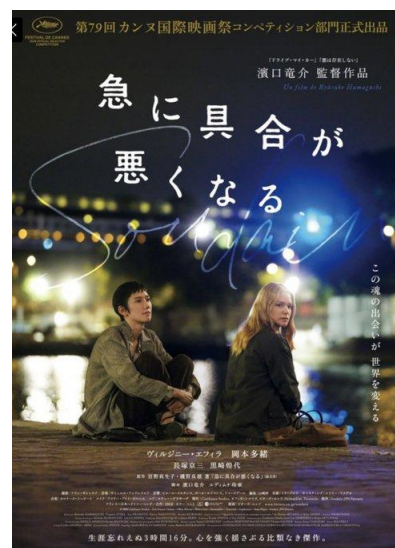
6/30

「急に具合が悪くなる」、ほとんど何も知らずに観た。えーっこんな映画なのか...と思った数分後、気がついたら三時間十六分経っていた。圧倒的コンテンツに、今自分が気になっている世界のことがドンドンかぶってくる。こんなに緻密に明快に語るんだと、その人にしか見えない岡本多緒さんアツパレ！



「健康な者たちは、本当に生きているのか」聞いたこともない文言がスクリーンから強く目に突き刺さった。できるだけ健康に注意してと思って生きてきた自分に、それは本当に生きようとしているのかと問われている。

そう言われると、何かザワっとするものがある。思ったこともなかったが、健康は事なかれ主義なのかもしれない。



7/1

大阪現代画廊で開催中の篠原ユキオ漫画展に重ねて、漫画集団ぼむの月例会ランチ。中之島川べりのリーズナブルなレストラン。お爺の集まりには不似合いだが、美味しく楽しく歓談。AIについては、私が多少使っている方だという面々。一枚の写真がすぐアニメになるものなど実演してはしゃぐ。



石川ワークショップの雑談で、なかなか野菜を食べるのは難しい。結局食べきれず残るから無駄になる。使い切れるのはカレーくらいだと話していた。

すると安価な温野菜便利グッズ(ダイソー)に塩麹ポン酢を添えて送ってくれた人が。試してみると、簡単なのに本当に美味しい。キャベツ、にんじん、サツマイモ、ジャガイモ、タマネギ、キノコ、トウモロコシ、豚肉(鶏肉)、そこそこの量が食べられそうだ。



7/2

どうしても出かけなければならない用件があって、土砂降りの中を出た。駅に着くまでに靴もズボンもびしょ濡れになった。晴耕雨読に近い環境になってから久々の出来事だった。

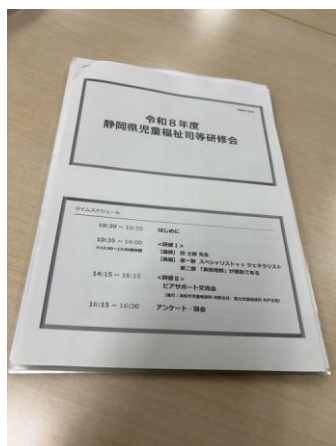
散々だったが帰宅したらこれ「急に具合が悪くなる」が届いていた。風呂でゆっくり読み始めたら、そうだねえと声が出た。これは良い本だ。



7/3

静岡で県内児童福祉司の研修。今の児相のことを知っているわけではないので、普遍的だと思っている対人援助職の在り方について、

思うところを勝手に話す。楽しく聞いてくれた人もあったようだが、ずっと変わらないことを言っているなあ。



7/4

浜松 WS、10 人の参加者を前に、3 時間半の長演説をした。久々の暴挙だが、話しておきたいことを、余すところなく語れた。聞いてくださってありがとう。

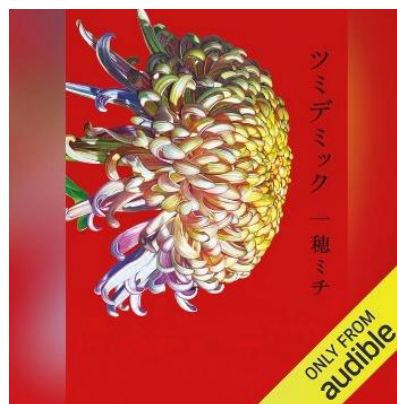
中身の結果がその内出るだろう案件。どうなるかを楽しみにしてもらうためにも、不足ない解説が必要だった。さあどうなるだろうか。



7/5

新作の下書きに日曜早朝から市役所前のスタバに。完了後、仕事場に戻ってペン入れ。この間、audible がちょうどいい。そして向いているのがこの短編集。そこそこ毒も効いていて、切れ味も楽しめた。この前聴いた長編

は、長すぎて事件解明段階で、それって誰？ と思ってしまった。失敗失敗！



7/6

頼みもしないのに出てくるこの機能。とはいつつ、目にすると読んでしまう。これは全く記憶にない。でも、あの頃はまだ元気で典子はいたのだなあと懐かしい。そんな人だった。

過去のこの日

12年前

×



国士郎

2014年7月6日・Twitter・🔒

...

7/5 朝のウォーキング、目的地の公園で外した眼鏡を置いてきてしまった。気づいたのは帰宅、朝食後、出かけようとした時。だいぶ探した末に思い出した。しかしもう一度あそこまで取りに出かけるのが億劫で……。すると妻と一緒にいってあげようかという。そんなわけで第二ラウンドに出かけた。



7/7

映画館で予告編を見たものを、Netflix で夜中に見た。戒厳令下の台湾の話なのに、画面のあちこちが懐かしい気がしてならなかった。私が育った頃の日本にも、似た空気や情景があちこちに溢れていた。時代全体が都市伝説の塊みたいな疾走感。



7/8

ストレッチを済ませてランチの後、丸善に。読み切るかどうか微妙だが気になるので購入。

その後草津の家族勉強会に。駅前の商業ビルの地下にあるジュンク堂に書店のハシゴ。結構大きなスペースで、書棚の作り方がどこかここの独自性を感じる。



7/10

大津市長等の徳園寺へ。65 年以上前、ボーイスカウト大津第七団が結成されたところで、OB 会開催というのでスタートメンバーの一員として出かけた。住職でもある今井隊長が 94 歳でお元気なのに驚嘆。子どもの頃の私の記憶を、大人だった隊長が語られる。仲間の記憶は様々。

中 1 で転校した私の悔しさを理解する人もあった。BS 活動が私の今の活動基盤になっていることを再確認する時間になった。



7/12

どんなものなのか見当もつかずに選択していた舞台。役者ジャン・レノ自身の人生を歌い、一人語りする。モノクロ・プロジェクター映像と本人が重なって登場し、その時々を語る。満席で大歓声のカーテンコール。

映画「グラン・ブルー」と遭遇するまでが特に印象深かった。エンゾと再会したくなった。



7/13

次男に薦められてピラティスなるものを始めて三回目。マシーンをを使った個人トレーニング。長くストレッチに行っているので体は動く。その結果、ゆるーい動作なのに発汗が凄い。歳だなあとか思いつつ、呼吸のこととか体幹、姿勢のことを、動かしながら考える。巷の流行りにいっちゃ囃んでいる。



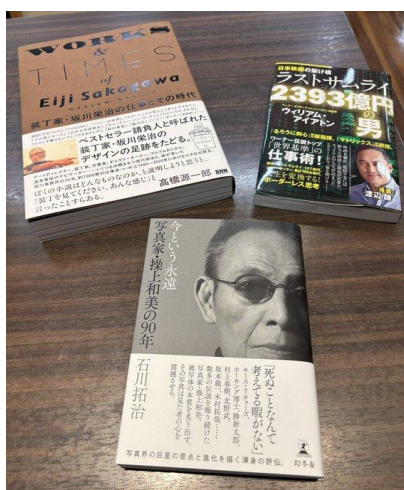
7/13

夕刻、こんな雲だあと見上げた。書店を覗いて仕事場近くまで来たら、こんな空になっていた。どこかで誰かがお薦めと書いていたこの漫画「あたらしいともだち」を読んでみた。自分では手が伸びそうにないものが、なんだかたまらなく良いというのはいい事だ。



告知です ♡ 8/5 にまた、こんなのをやります。家族理解の講座ではなく、二本立ての四方山話、漫談というほど面白さには傾かない、随談？まあそのようなものです。よかったらお申し込み下さい。今からネタ準備に入ります。やはり一つは今秋満願「家族の練習問題第十巻」の刊行嘶かな。

を三冊購入。自著を買ってもらった売り上げを受け取ったので、交換のように書店で購入。装丁家、映画プロデューサー、写真家の本。皆、いい歳の職人だ。



7/23

ちょっと一息ついてしまうと、再起動に時間がかかる。なかなか出力が上がってこないの
街に出て、高島屋別館の5階のTSUTAYAワ

ークルームへ。駄菓子をつまみながらスタートしたら思いがけず集中。気がついたら結構な長時間滞在で高くついたが、三件の目処がたった。なので夜中に気になっていた「教皇選挙・コンクラーベ」を観る。なかなかの室内劇にオーと嘆声。



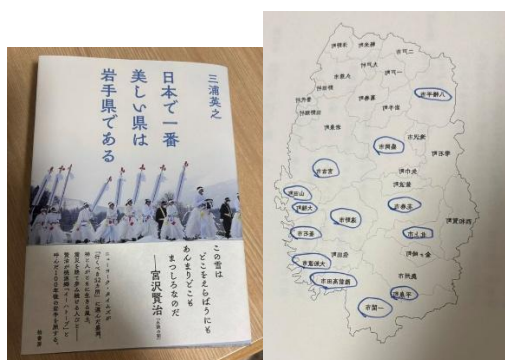
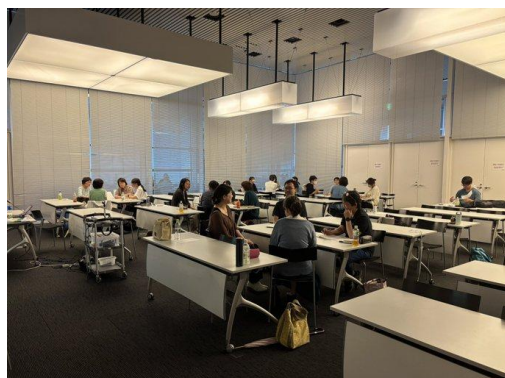
7/25

久しぶりに沢木耕太郎さんの新刊を片手に空港に。ターミナルビル内の上島珈琲店で「木陰の物語」新作が動きそうな気配を感じて着手。なかなかいい感じの話がまとまった。これを道中の合間に下描きをして、月初めには第318話の完成である。秋に刊行の「家族の練習問題」第十巻の編集も着々。



7/26

盛岡で3年目のWS、六時間。二十人余の参加者が楽しんでくれた。昨夜は定例の店で食事会。ご一緒した人からこの本をいただいた。おや三浦英之さん！この本は知らなかったが、「五色の虹」は大いに影響された一冊だ。岩手は氏のフィールドだもんなあ。本に掲載された地図に○を付けてみたら、私も県内あちこち行っていることが判明。



7/27

昨夜はホテル近くに見つけたここで海老づくし。美味しかった。今朝は10時過ぎまで朝

寝してからチェックアウト。盛岡駅への道すがらのカフェで木陰の物語新作の下描き。順調に進むので明日は仕事場でペン入れができる。どこに出かけても自分のつमりの作業をしているなあ。



7/27

盛岡駅近くでワンコそば風の美味しい十割蕎麦を食べて、早めのバスで花巻空港に。読書でもしようかと入ったレストランに「瓶ドン」なるものが。好奇心で食べたが美味しい。ちと高いが。時間があるのでついでに三色団子のお茶セットも。美味しかったが食べ過ぎだ。体重が年齢に並ぶ。



7/30

今月初めに手にした本「急に具合が悪くなる」を、何度かに分けて今日読み終えた。映画きっかけだったが、この本がとてもいい。「そうかあー」、「そうだなあー」と 呟かされてばかりで、巻末へ疾走する。

8/1

団士郎トークライブ！ 今度の水曜日、8/5 開催。中味が固まりつつある。第一話は「社会見学道中記①」どんな話になるのか、お楽しみに。第二話は「舞台へのあこがれ」どういう話なのかは聞いてのお楽しみ。お時間あったらどうぞお越しください。

8/1

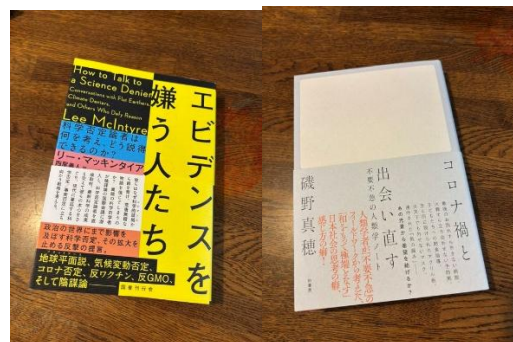
同志社大学の後輩で、児童相談所でも仕事をしていた2人が来訪。すっかり定例化した賑やかな集まり。二人は飲むからビールやワイン持ち込みで、勝手にやっている。後半は行きつけのスペイン料理店に移っておまかせの美味しい食事会。共通の昔話に、知らなかった話が混ざってなかなか楽しい。



8/4

娘が孫を連れて夏の帰省に。とはいえ実際は大掃除屋さんの数度目の来訪感覚。家は大幅に綺麗になっていく。ありがたいことだ。私は食事の用意だけをしながら、自宅仕事や必要な外出仕事をこなしている。

直近の Amazon 配達はこれ。別々のきっかけで注文したが、ちょっと読んだだけで、重なる関心事が多いのに感心と納得。



8/6



例によって途中で飽きてしまう琵琶湖花火大会。人出も半端ないので街には降りて行かない。娘、孫と三人で住まいの住宅地内の見晴らしのいいところで。私は 20 分ほどで戻ってきた。後から動画や写真を見ると、「もったいない、クライマックスがー」と語りかけてくるが、まだまだ酷暑の夏の夜。

8/8

夜中に救急車のサイレン。自宅近くなので表に出てみた。ストレッチャーを準備していた。高齢者の多い地域だしなあ。そして今、京都駅の新幹線待合室前で、若い男が倒れていて救護している。暑い！

♪だけでも問題は♪、バラ寿司の陳列場所が変わっていたこと。無くなったのかとうろたえた。他を探して、再度戻ってきて発見。ここじゃ売り上げ打撃だろう。井上陽水「傘がない」だな。



8/8

お茶の水、平和と労働センターを会場に、家族理解ワークショップ八十二回目。十五人で六時間。私的には時間配分も計画通りで、コントロールの効いた回だった。初参加が六人あり、その方達が楽しんでくださっていればと思う。



8/9

日曜の朝、神田駅前のカフェで大学院時代の教え子たちと面談。高齢者福祉現場のマネージメント話。私の渦中高齢者意識を絡めてあれこれ話す。午後は大学時代の旧友と久々に。お互い八十前になっているのだから、昔話も長いし、今を暮らしているから、そこもあれこれ。亡くなった近しい同窓生もあるので、自分では何ともならんこともあるねえ。愉快地食べて飲んで過ごす。

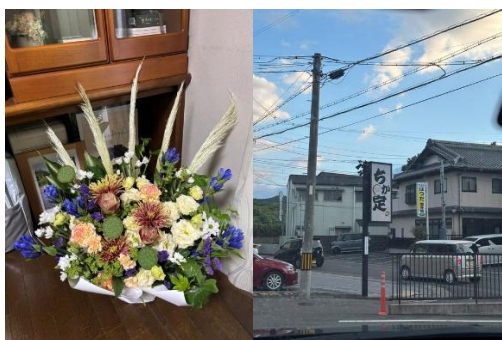


8/12

お盆。12日は妻の七回忌。姫路・専光寺の竹中師は妻とも長い交流があったので、亡くなって以来ずっと来てくれる。

こちらは次男と娘と孫。午後のひと時、典子を偲ぶ良い時間。

昨日は、帰省といえばここの鰻。開店前、早目に着いて順番待ちをしたのが正解。大賑わいだった。しかし美味しいなあ。



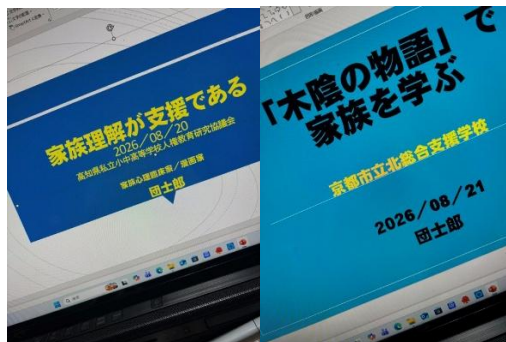
8/14

みんな帰ってしまった今日から、私も平常運転に。8月後半の準備をどんどん片付ける。それにしても、都市でのワンオペ子育てに近い娘の効率的課題処理には感心した。でなければやってられないと聞いて、今頃になって妻の三人の子育ては大変だったろうなあ、なんて呑気なことを呟く。



8/15

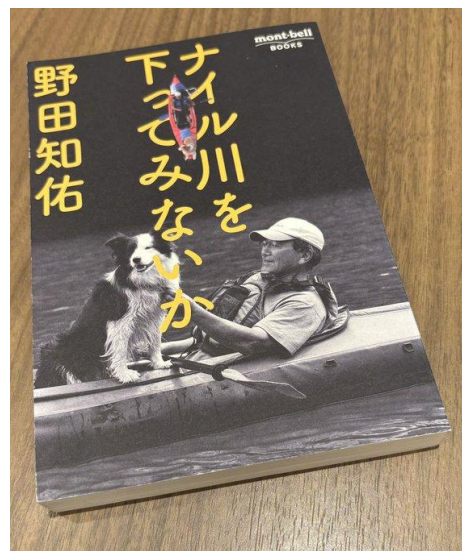
新刊「家族の練習問題」第10巻の前書きと後書きを仕上げて送信。高知と京都で連日になる講演のパワポ完成。対人援助学マガジン第66号の表紙、連載原稿、その他を完了。毎月の木陰の物語319回目の候補案数話をまとめに入る。その合間に、複数の人から耳にしたドラマ「Tシャツが乾くまで」をしてみる。



8/18

昨夜は家族の練習問題第10巻のzoom編集会議。自作について思うことを語りだすと止まらない。いつもか！

ふらつとのぞいたmont_bellで野田知佑さんの知らない本を見つけて購入。雑誌「旅」連載の「日本の川を旅する」でゴムボート川下りに誘われた。もう40年以上前のことだ。



8/19

漫画集団ぼむの月例会。近くなのに行ったことがなかったヒルトン Kyoto のイタリアンランチ。ロビーに集合していると、空間の外国人比率はほんとに高い。体調不良で欠席があったので、5人だが、写真を見て亡くなったのかと心配されてもおかしくない歳頃揃い。カフェに移動して計四時間だべる。



8/20

今日は高知日帰り出張。朝早く伊丹に。JRの運行状況を見たらちょっと怪しいことがあったので、とりあえず急いで空港に向かった。結果的に早く着いたのでチェックインしてから朝食。昔はギリギリセーフが得意だったりしたが、今じゃもうゆとりを持って一本になった。



パワポ資料を用意しているのに、余計なことをあれこれ話してしまう。準備したままの方がまとまりはあるが、話のノリは脱線気味に展開する。初めて聴く人には定型の方が受け止めやすいのかもだが、ライブだからなあ。馴染みの高知城の見える建物のホールで二時間半。やはり時間が足りぬ。

